資料 No 1-6

阿南町第６次総合計画　～おいなんよ　あなん TOWN～　令和７年度検証報告

１　人口の動向

令和７年度における人口の動向は下記のとおり

基　準　日	令和７年４月１日	令和８年４月１日	増　　減
人　　口	３，８８９人	３，８４４人	△４５人
内　男性	１，８８６人	１，８７９人	△　７人
内　女性	２，００３人	１，９６５人	△３８人
世　帯　数	１，８９３世帯	１，８９１世帯	△　２世帯

増　減　の　内　訳	
自　然　動　態　　△９４人	
出生　　１８人	死亡　１１２人
社　会　動　態　　＋４９人	
転入　１５９人	転出　１１０人

（参考）令和６年度における人口の動向は下記のとおり

基　準　日	令和６年４月１日	令和７年４月１日	増　　減
人　　口	４，０１６人	３，８８９人	△１２７人
内　男性	１，９５６人	１，８８６人	△　７０人
内　女性	２，０６０人	２，００３人	△　５７人
世　帯　数	１，９２４世帯	１，８９３世帯	△　３１世帯

増　減　の　内　訳	
自　然　動　態　　△１３３人	
出生　　１２人	死亡　１４５人
社　会　動　態　　＋６人	
転入　１４６人	転出　１４０人

・社会動態は増加に転じた。（※人口ビジョンにおける評価指標達成）
・出生数については、令和６年度は 12 名であったが、令和７年度は 18 名と６名増加した。
・死亡数については、令和６年度は 145 名であったが、令和７年度は 112 名と 33 名減少した。

２　全体評価

各基本目標の評価指標に対する令和７年度における達成状況及び令和８年度に向けての取り組み方針は下記のとおり。
（詳細については、別添評価表参照）

（１）全体評価

		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
基本目標1	地域が元気で時代にあった安全・安心なくらし	12	19	8	0	9	23	7
基本目標2	老いも若きも誰もが主役で活躍するまち	11	6	3	0	2	18	0
基本目標3	若者を地域で育てるまちづくり	14	9	2	1	12	13	1
基本目標4	日本中に発信！阿南町ブランド　～人の流れをつくる～	9	7	9	0	6	11	8
	その他(行財政運営)	3	2	0	0	0	5	0
（小計）		(48)	(41)	(25)	(1)	(27)	(69)	(19)
合計					115			115

・令和７年度の各評価指標の達成状況としては、全体で 115 の評価指標の内、「順調」または「概ね順調」と評価した指標が 89 個（77.4%）、「要改善」と評価した指標が 25 個（21.7%）であった。
・なお、次年度以降アンケート調査により評価を行う指標は、「未評価」とした。(1 個（0.9%))
・令和８年度の取り組み方針としては、全体で 115 の評価指標の内、達成状況が順調であり「向上」させていくものが 27 個（23.5%）、「このまま継続」していくものが 69 個（60.0%）、達成状況が不調であり「改善」させていくものが 19 個（16.5%）である。

（２）各方針の評価

各基本目標の内、基本方針毎の評価指標に対する令和７年度における達成状況及び令和８年度に向けての取り組み方針は下記のとおり。（詳細については、別添評価表参照）

ア　基本目標１

地域が元気で時代にあった安全・安心なくらし		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
①	コミュニティと行政のあり方を見直し、地域が元気になるまちづくりを目指します。	1	1	0	0	0	2	0
②	町内への情報発信として、町の施策や補助事業の積極的なPRを行うとともに、代替手段の検討により現在の水準を維持しながら文書配布などの労力やコストの削減を図ります。	0	2	0	0	0	2	0
③	車が運転できない人たちの足(交通手段)となる地域の実情にあった公共交通を目指すとともに、高齢者の交通事故防止に努めます。	0	2	3	0	0	2	3
④	生涯学習を社会教育の中心に据え、住民福祉の向上につなげていきます。	1	2	1	0	1	2	1
⑤	子どもから高齢者・障がい者の方まで、気軽にスポーツが楽しめ、健全な心身を養い、ともに励ましあえる仲間づくりを目指します。	2	1	0	0	3	0	0
⑥	子どもから高齢者の誰もが、いつでも安心して医療サービスを受けることができるまちづくりをします。	2	0	0	0	0	2	0
⑦	住民が安心して住み続けられるための道路や水道などの生活基盤(ライフライン)や森林整備を推進して災害に強いまちづくりに努めます。	4	10	2	0	5	9	2
⑧	自助・共助の意識向上を目指すとともに、時代に即した消防団の体制を構築します。	2	1	2	0	0	4	1
	(小計)	(11)	(19)	(9)	(0)	(8)	(23)	(8)
	合計				39			39

イ　基本目標２

老いも若きも誰もが主役で活躍するまち		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
2	高齢者を支える介護職員の人材育成に取組み、人材確保を行います。	0	1	0	0	0	1	0
②	地域の住民同士がつながりを大切にし、お互いに支え合う関係やその仕組みづくりを目指します。	0	0	1	0	0	1	0
③	住み慣れた地域で生きがいを持ち、安心していきいきと暮らせるまちを目指します。	0	2	0	0	0	2	0
④	障がいの有無にかかわらず誰もがお互いを尊重して支え合い暮らしやすいまちを目指します。	2	0	0	0	0	2	0
⑤	健康づくりの環境を整備して、住民自らが生涯にわたって健康づくりに取組み、ひとりひとりが健康を大切にするまちをつくります。	6	0	1	0	0	7	0
⑥	町内の耕作放棄地の増加を防ぎ、農業生産を維持していくために、新規就農者を含めた農業の担い手の確保を推進します。	3	1	0	0	1	3	0
⑦	山林を保全していくための林業や林産物を生産する担い手の確保を推進します。	0	1	0	0	1	0	0
⑧	地域経済の衰退を防ぐため、商工会との連携により町内の既存企業や商店への支援や、基盤となる働き手や担い手の確保、創業や継業支援の充実につなげます。	0	1	1	0	0	2	0
	（小計）	(11)	(6)	(3)	(0)	(2)	(18)	(0)
	合計				20			20

ウ　基本目標３

若者を地域で育てるまちづくり		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
①	若者が地域に住み続けてもらう、戻ってきてもらう、外からきてもらう取組みを行います。	0	4	0	0	1	3	0
②	子育てを地域社会全体で支援する環境を整備し、すべての子どもが健やかに成長できる、子育てしやすいまちづくりを目指します。	11	4	1	0	11	4	1
③	基礎体力の定着と学ぶ意欲の向上、阿南の自然と地域の歴史や産業・文化を活かした体験活動を通した『考動力』の育成を図り、心豊かな児童生徒の育成を目指します。	1	0	2	0	0	3	0
④	人権教育や地域が主体となった青少年健全育成を推進します。	1	1	0	0	0	2	0
⑤	阿南高校が多くの人に進学してもらえる高校となるために、魅力あるコースづくりを中心に、地域も連携するなかで他校との差別化を図っていきます。	1	0	0	0	0	1	0
⑥	幼少期から健康に関する興味を持てる環境をつくります。	0	0	0	0	0	0	0
	（小計）	(14)	(7)	(5)	(0)	(11)	(12)	(3)
	合計				26			26

エ　基本目標４

日本中に発信！阿南町ブランド　～人の流れをつくる～		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
①	町外からのUIJターン者を積極的に迎えられるように、地域が移住者を受け入れられる環境をつくります。	1	1	2	0	1	1	2
②	町外への情報発信としてインターネットなどを活用した幅広い手段でまちのPRを図り、まちを知ってもらう取組みを行います。	3	5	5	0	4	5	4
③	2034年以降のリニア開通に向けて、南信州地域に来てもらえるような地域ブランド力の強化に努めます。	1	0	0	0	0	1	0
④	文化財についての理解を深め、伝承されている伝統芸能の世代継承を目指します。	0	0	0	0	0	0	0
⑤	地域の魅力を再発見し、既存の施設や環境の有効活用を基礎に、観光と農林業、商工業の各分野をつなぐことによって地域内消費の向上と外貨獲得を目指します。	1	1	0	0	1	1	0
⑥	地産地消の促進、観光など他分野との連携の強化によって農業の魅力化を図ります。	0	1	0	0	0	1	0
⑦	環境保護や温暖化対策、新エネルギーの利活用を進め、住む人も来た人も気持ちのよいまちを目指します。	1	0	2	0	0	1	2
⑧	ふるさと納税制度を活用して、阿南のブランドを発信するとともに、住んでいなくても地域と関わってくれる関係人口の創出に取組みます。	0	1	0	0	0	1	0
（小計）		(7)	(9)	(9)	(0)	(6)	(11)	(8)
合計					25			25

オ　その他

行財政運営		令和７年度達成状況				令和８年度取組方針		
		順調	概ね順調	要改善	未評価	向上	現状維持	改善
①	健全で持続可能な安定した行財政運営を推進します。	3	2	0	0	0	5	0
	合計				5			5

３　まちづくり委員会による検証結果

意見書の書面提出にて検証を行った。

（１）評価表の内容について

適当である	８人	どちらともいえない	０人
おおむね適当である	７人	不適当である	０人

（小計　１５人）

（２）出された意見等について

・情報発信へよりリソースをお願いする。
・公式ホームページの充実や季節ごとのイベント開催などの取り組みが高価を発揮したことがよかった。
・県立阿南高校と若者との連携を促進してい頂きたい。
・空き家の活用は「仕事」と「居住」をセットにした取り組みが必須と考えられる。
・地域おこし協力隊制度の活用の施策に対して KPI が隊員数になっており、人員を置くことが目標になってしまい活動内容が見えない。
・新たな交通システムは MaaS システムを導入してみてはどうか。（デマンドバス）
・健康づくりの取り組みで朝食をしっかり食べてよく寝ればよいのような KPI でもよいが、学校での体力づくりを推進してくれたら更によい。
・新規就農者や就農者支援を積極的に行っていただきたい。
・来年度から中学校が統合することとなるが、校舎も阿南学校として新たな建設を期待する。
・保育園や小学校の統合も進めて欲しい。
・Ｂ＆Ｇ海洋センターや阿南温泉かじかの湯の利用者が増加していることは評価できる。
・阿南ブランドの掘り起こしについて力を入れていただきたい。
・外貨が獲得できることで、雇用創出など町の活性化につながる。